

## 団塊世代の 消費者トラブル

**Q** まもなく退職予定ですが、セカンドライフをどう過ごすか思案中です。健康や収入・資産・預金について大に関心がありますが、業者とのトラブルが心配です。アドバイスがあれば教えてください。

**A** 団塊世代の大量退職に伴い起きるとされる消費生活トラブルについて情報提供します。

一部では「悪質商法の2007年問題」と心配する声も聞かれますが、それは大量の退職金がターゲットにされる可能性が考えられるからです。

高年層の不安などを利用し、さまざまな業者が接触を試みてくるかもしれません。健康不安には「健康食品でメタボリック解消」、「バリアフリー住宅にリフォーム」など、金銭不安には「退職金の運用トークビジネス」など。また不安要素ではありませんが、過去の経歴や趣味の実績を掲載する「紳士録名簿」、「作品掲載サービス」などの勧誘も考えられます。

どのような場合でも契約は納得するまで十分説明を求め、自分からも情報を収集し、周囲の人の意見を聞くなどの慎重さがが必要です。

契約書にサインした後での「しまった」では遅いので用心してください。業者からの働き掛けがきっかけの場合はより慎重に対処したいものです。特に金融商品については、預金よりリターンが高い商品は裏を返



せば高いリスクが潜んでいると考え、良く分からない金融商品に老後に必要な生活資金を回してはいけません。

しつこい勧誘は毅然と断ること、業者の説明をうのみにしないことなども求められます。

充実したセカンドライフを送るために「用心深い消費者」になりましょう。

※くわしくは消費生活センター(☎23-1161)へ。



## なりたエコニュース



## チーム・マイナス6%

深刻な地球温暖化。その原因である温室効果ガスの6%削減を目標に、国民的プロジェクト「チーム・マイナス6%」が環境省によって推進されています。

一人ひとりの力は小さくても、皆がチームとなって結集すれば、地球環境に影響を与えることのできる大きな力になる。プロジェクト名にはそんな思いが込められており、温室効果ガス削減につながる以下の6つの行動の実践を促しています。

決して難しいことではありませんので「自分だけがやっても」とあきらめず、チームの一員という気持ちで、できることから実践していきましょう。

- ・ 温度調節で減らそう(冷房の設定温度は28℃、暖房時の室温は20℃にしよう)
- ・ 水道の使い方で減らそう(蛇口はこまめに閉めよう)
- ・ 自動車の使い方で減らそう(エコドライブをしよう)

- ・ 商品の選び方で減らそう(エコ製品を選んで買おう)
- ・ 買い物とごみで減らそう(過剰包装を断ろう)
- ・ 電気の使い方で減らそう(コンセントからこまめに抜こう)

より詳細な情報については「チーム・マイナス6%」のホームページ(<http://www.team-6.jp>)を参照してください。

※くわしくは環境計画課(☎20-1533)へ。

